

井上博吉さんが厚生労働大臣表彰を受賞  
食品衛生の発展に尽力

10月26日、東京都中央区日本橋の明治座で食品衛生功労者及び食品衛生優良施設の厚生労働大臣表彰式が開催され、食品衛生功労者として井上博吉さん（上細見）が厚生労働大臣表彰を受賞されました。井上さんは、多年にわたり鳥取県食品衛生協会の中で食の安全推進員として食品衛生の向上発展のために尽力され、その功績が認められ今回の受賞となりました。



農業活性化の契機に  
チャレンジプラン成果発表会開催

11月30日、農村環境改善センターで平成19年度チャレンジプラン成果発表会が開催されました。11月30日、農村環境改善センターで、平成19年度チャレンジプラン成果発表会が開催されました。

この発表会は、西部地区で独自の取り組みを行っている農業者が、自ら作成した生産・流通プランの成果を発表するもので、伯耆町からは、農事組合法人岩屋谷農場の代表理事の遠藤裕さんが「法人岩屋谷農場の経営安定による集落活性化プラン」として、集落ぐるみでの水稲を中心とした農業への取り組みについて発表されました。



▲プランの成果を発表する遠藤裕さん(岩屋谷)

会場に集まった農業者は、創意工夫された6名の農業者の事例発表に熱心に耳を傾けていました。

取れたての秋をどうぞ  
秋の収穫祭

スマイルドーム大山望で11月23日、大山ガーデンプレイスで11月25日に収穫祭が行われました。各会場では、地元で取れた新鮮な野菜がならび町内外から多くの人が訪れました。スマイルドーム大山望では、鬼っこそばの会の会員による手打ちそばの実演や父原集落の皆さんによるポン菓子の実演などが行われました。また、大山ガーデンプレイスでは、いか焼きや豚汁、もちつきなどの実演販売が行われました。



▲目移りするほどたくさんのおいしい新鮮な野菜(大山ガーデンプレイス)



▲鬼っこそばの会が手打ちそばを披露(大山望)

「地球温暖化防止の日」を制定  
第8回森林シンポジウム開催

11月25日、第8回森林シンポジウムが鬼の館で開催されました。

このシンポジウムは地球温暖化防止や環境保全について考えようと伯耆町豊かな森づくり実行委員会と日野川の源流と流域を守る会により合同で開催されたものです。この中で、緊急決議が行われ、温室効果ガスの確実な削減活動を実施する日として11月25日を「地球温暖化防止の日」に制定しました。

また、岸本中学校の2年生11人による林業体験のグループ発表も行われ、生徒たちは「林業体験をとおして森林の大切さを知ることができました」と話していました。



▲林業体験を報告する岸本中学校の生徒

人間としてより豊かな生き方を  
第3回伯耆町人権・同和問題実践研究交流会・溝口中学校PTA人権コンサート開催

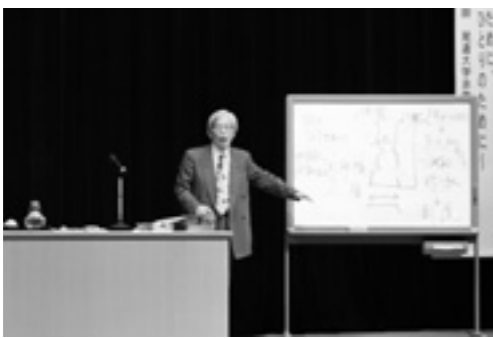
12月1日、伯耆町人権・同和問題実践研究交流会が鬼の館で開催されました。

この交流会は、人権・同和問題の早期解決と人権意識の高揚のため毎年開催されているもので、始めに平成19年度の人権啓発標語入選者の表彰式が行われ、町内の小学生や中学生など12名が表彰されました。

また、実践発表として岸本中学校と溝口中学校の生徒による人権弁論と米子北高校の生徒による部落解放第39回全国高校生集会の参



▲素晴らしい標語をありがとう



▲「ともに生きる」とは？生住昭人さんにご講演いただきました



▲M-Familyの想いの込められた歌が会場に響く(人権コンサート)